

(記入例)

高岡市島新137

和 6 年 5 月 1 日

和 田 川 水 道 管 理 所 長 殿

電 話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132

awadagawasuihan@pref.toyama.lg.jp

所在地 (受水工場の所在地)

名 称 (受水工場の名称)

担当者 (ご担当の方のお名前)

電話番号 (ご担当の方の連絡先)

県からお問い合わせする際の
連絡先をご記入ください。

押印
不要

令和 6 年 4 月 分、県営工業用水取引用量水
器の指示を下記のとおり、報告いたします。

検針日時を記入してください。

総積算値を入力してください。
(小数点以下切り捨て)

「1」の場合は省略できます。

量 水 器 積 算	今月末 (4 月 30 日 24 時)	総流量	1,028,000	超過流量	4,400
	先月末 (3 月 31 日 24 時)		1,000,000		4,000
	読 差		28,000		400
	計量値 (乗率 ×)		28,000 m ³		400 m ³
備 考					

基 本 使 用 水 量	41.67 m ³ /時	報 告	使 用 水 量	28,000 m ³
	1,000 m ³ /日		超 過 使 用 水 量	400 m ³
	30,000 m ³ /月		特 例 計 算	無

チャート紙照合※

点線より下は記入しないでください。

管理所回覧※

毎月6日までに御報告願います。 ※は記入しないでください。(R0607E)

報告日に間に合うよう、ご協力ください。
(特別な事情があれば、和田川水道管理所 運転課長までご相談ください。)

特例計算入力欄 (報告書の数式セルを上書きします。)

通例とは異なる計算が必要な場合に、この欄へ入力することで
緑欄の値を上書きできます(通常は使用しません。)

m³

m³

m³/時

m³

m³/月

m³

当該月の日数 30
今月末年月日 令和 6 年 4 月 30 日
先月末年月日 令和 6 年 3 月 31 日

報告書は、電子メール(xlsx又はpdf形式で添付)、FAX又は郵送にてご提出ください。
記録用紙(チャート紙)をご提出ください。
スキャナで取り込んだものを電子メールに添付するなどした場合、原紙の郵送は不要です。

(記入例) 現地直読式量水器を使用している場合

令和 6 年 5 月 7 日

和田川水道管理所長 殿

電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132

awadagawasuiKAN@pref.toyama.lg.jp

黄欄へご記入ください。
(緑欄には自動計算結果が表示されます。)

所在地 (受水工場の所在地)

名 称 (受水工場の名称)

押印
不要

県からお問い合わせする際の
連絡先をご記入ください。

担 当 者 (ご担当の方のお名前)

電話番号 (ご担当の方の連絡先)

量水器指示報告書

令和 6 年 4 月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記の
とおり、報告いたします。

検針日時を記入してください。

総積算値を入力してください。
(小数点以下切り捨て)

量 水 器 積 算	今月末 (5 月 7 日 9 時)	総流量	112,000	超過流量
	先月末 (4 月 1 日 9 時)		100,000	
	読 差		12,000	
	計量値 (乗率 ×)		12,000 m ³	m ³
備 考	「1」の場合は省略できます。			

基本 使用 水量	12.50	m ³ /時	報 告	使 用 水 量	10,000	m ³
	300	m ³ /日		超過使用水量	1,000	m ³
	9,000	m ³ /月		特 例 計 算	無	

.....

チャート紙照合※	
----------	--

点線より下は記入しないでください。

管理所回覧※	
--------	--

毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

(R0607G)

報告日に間に合うよう、ご協力ください。
(特別な事情があれば、和田川水道管理所 運転課長までご相談ください。)

現地直読式量水器向け

現地直読式量水器向けの様式をご利用ください。

富山県工業用水道条例施行規則別表の管理者が特に認めた場合で、使用者が
現地直読式量水器(いわゆる水道メーター)を設置しているときは、使用水量及び
超過使用水量を、次に掲げる式により算定します。

使用水量 = 総流量計量値 × (当該月の日数 × 24) / 先月末積算日時から今月末積算日時までの経過時間

超過使用水量 = 使用水量 - 基本使用水量 × 当該月の日数

この記入例では、4月度の30日間に対し、検針期間が36日間であるため
使用水量 = 12000 × (30 × 24) / (36 × 24) = 10000
超過使用水量 = 10000 - 300 × 30 = 1000
となります。

特例計算入力欄 (報告書の数式セルを上書きします。)

通例とは異なる計算が必要な場合に、この欄へ入力することで
緑欄の値を上書きできます(通常は使用しません。)

		m ³
	m ³ /時	m ³
		m ³
	m ³ /月	

当該月の日数

30

今月末年月日

令和 6 年 5 月 7 日

先月末年月日

令和 6 年 4 月 1 日

報告書は、電子メール(xlsx又はpdf形式で添付)、FAX又は郵送にてご提出ください。

(記入例) 複数の量水器を使って計量している場合

日6年6月3日

和田川水道管理所長 殿

電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132

awadagawasuiKAN@pref.toyama.lg.jp

所在地	(受水工場の所在地)
名 称	(受水工場の名称)

担 当 者	(ご担当の方のお名前)
電話番号	(ご担当の方の連絡先)

量水器指示報告書

令和 6 年 5 月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記のとおり、報告いたします。

各量水器の総積算値の合計を記入してください。

量水器積算	今月末 (5 月 31 日 24 時)	総流量	1,058,000	超過流量	4,400
	先月末 (4 月 30 日 24 時)		1,028,000		4,400
	読 差		30,000		0
	計量値 (乗率 ×)		30,000 m ³		0 m ³
備考	総積算値 No.1 740,000 m3 / No.2 318,000m3 総超過値 No.1 2,500 m3 / No.2 1,900				

各量水器の総積算値、総超過積算値を記入してください。

基本使用水量	41.67	m ³ ／時	報告	使用水量	30,000	m ³
	1,000	m ³ ／日		超過使用水量	0	m ³
	31,000	m ³ ／月		特 例 計 算	無	

チャート紙照合※		確認※	
----------	--	-----	--

管理所回覧※	所 長	合 議

先月のシート名

4

特例計算入力欄 (報告書の数式セルを上書きします。)

月	日	時		
	m ³		m ³	

m ³ ／時	m ³
	m ³
m ³ ／月	

当該月の日数

31

今月末年月日

令和 6年 5月 31日

先月末年月日

令和 6年 4月 30日

(記入例) 記録用紙に総積算値が印字されない装置の場合

7月1日

和田川水道管理所長 殿
電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132
awadagawasukan@pref.toyama.lg.jp

所在地	(受水工場の所在地)
名 称	(受水工場の名称)
担 当 者	(ご担当の方のお名前)
電話番号	(ご担当の方の連絡先)

量水器指示報告書

令和 6 年 6 月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記のとおり、報告いたします。

総積算値は記入不要です。

量水器積算	今月末 (6 月 30 日 24 時)	総流量	超過流量
	先月末 (5 月 31 日 24 時)		
	読 差		
	計量値 (乗率 ×)	30,500 m ³	800 m ³
備考			

基本使用水量	41.67 m ³ /時	報 告	使 用 水 量	30,500 m ³
	1,000 m ³ /日		超過使用水量	800 m ³
	30,000 m ³ /月		特 例 計 算	有

特例計算「有」となりますが問題ありません。

チャート紙照合※		確認※	
----------	--	-----	--

管理所回覧※	所 長	合 議

先月のシート名

5

特例計算入力欄 (報告書の数式セルを上書きします。)

月	日	時		
			30,500 m ³	800 m ³

この欄へ、記録用紙に印字された月使用量、月超過量を記入してください。

m ³ /時	m ³
m ³ /月	m ³

当該月の日数 30
今月末年月日 令和 6年 6月 30日
先月末年月日 令和 6年 5月 31日

和田川水道管理所長 殿

電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132

awadagawasuikan@pref.toyama.lg.jp

所在地(受水工場の所在地)

名称(受水工場の名称)

担当者(ご担当の方のお名前)

電話番号(ご担当の方の連絡先)

量水器指示報告書

令和6年5月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記のとおり、報告いたします。

量水器積算	今月末 (6 月 3 日 9 時)	総流量	5,700	← 新量水器の今回値
	先月末 (5 月 7 日 9 時)		112,000	← 旧量水器の前回値
	読 差		7,890	
	計量値 (乗率 ×)		7,890 m ³	m ³
備考	5月15日 量水器取替 (旧)読み終り 114,200 m3 / (新)読み始め 10 m3 工事の際に確認した古い量水器の読み終わりの値、新しい量水器の読み始めの値を記入してください。			

基本使用水量	12.50	m ³ ／時	報告	使用水量	9,058	m ³
	300	m ³ ／日		超過使用水量	0	m ³
	9,300	m ³ ／月		特 例 計 算	有	

特例計算「有」となります。

チャート紙照合※		確認※	
----------	--	-----	--

管理所回覧※	所 長	合 議

現地直読式量水器向け

富山県工業用水道条例施行規則別表の管理者が特に認めた場合で、使用者が現地直読式量水器(いわゆる水道メーター)を設置しているときは、使用水量及び超過使用水量を、次に掲げる式により算定します。

使用水量 = 総流量計量値 × (当該月の日数 × 24) / 先月末積算日時から今月末積算日時までの経過時間

超過使用水量 = 使用水量 - 基本使用水量 × 当該月の日数

先月のシート名

4

特例計算入力欄 (報告書の数式セルを上書きします。)

月	日	時	
			7,890
			m ³

この欄へ、
「(旧読み終り値 - 前回値) + (今回値 - 新読み始め値)」
を記入してください。
(この例では「(114200 - 112000) + (5700 - 10)」)

m³／時

m³

m³／月

m³

当該月の日数

31

今月末年月日

令和6年6月3日

先月末年月日

令和6年5月7日

(記入例) 月の途中で基本使用水量が変更となった場合

年 7 月 1 日

和田川水道管理所長 殿

電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132

awadagawasuikan@pref.toyama.lg.jp

所在地 (受水工場の所在地)
名 称 (受水工場の名称)

担 当 者 (ご担当の方のお名前)
電話番号 (ご担当の方の連絡先)

量水器指示報告書

令和 6 年 6 月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記のとおり、報告いたします。

量水器積算	今月末 (7 月 1 日 9 時)	総流量	17,500	超過流量
	先月末 (6 月 3 日 9 時)		5,700	
	読 差		11,800	
	計量値 (乗率 ×)		11,800 m ³	m ³
備考	6月11日～ 基本使用水量変更 変更日を記入してください。			

基本使用水量	12.50 → 20.83	m ³ /時	報告	使用水量	12,642	m ³
	300 → 500	m ³ /日		超過使用水量	0	m ³
	13,000	m ³ /月		特 例 計 算	有	

特例計算「有」となります。

チャート紙照合※		確認※	
----------	--	-----	--

管理所回覧※	所 長	合 議

現地直読式量水器向け

富山県工業用水道条例施行規則別表の管理者が特に認めた場合で、使用者が現地直読式量水器(いわゆる水道メーター)を設置しているときは、使用水量及び超過使用水量を、次に掲げる式により算定します。

使用水量 = 総流量計量値 × (当該月の日数 × 24) / 先月末積算日時から今月末積算日時までの経過時間

超過使用水量 = 使用水量 - 基本使用水量 × 当該月の日数

先月のシート名

5

特例計算入力欄(報告書の数式セルを上書きします。)

月 日 時

変更前後の水量が分かるように記入してください。
(朱書きで表示されますが問題ありません。)

12.50 → 20.83 m³/時

13,000 m³/月

「変更前水量 × 変更前日数 + 変更後水量 × 変更後日数」を記入してください。
(この例では「300 × 10 + 500 × 20」)

今月末年月日 令和 6 年 7 月 1 日

先月末年月日 令和 6 年 6 月 3 日

毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

(R0607G)

(記入例) 年度の途中からこの様式を使い始める場合

6 年 8 月 1 日

和田川水道管理所長 殿
電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132
awadagawasukan@pref.toyama.lg.jp

所在地	(受水工場の所在地)
名 称	(受水工場の名称)
担 当 者	(ご担当の方のお名前)
電話番号	(ご担当の方の連絡先)

量水器指示報告書

令和 6 年 7 月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記のとおり、報告いたします。

量水器積算	今月末 (7 月 31 日 24 時)	総流量	1,119,000	超過流量	5,300
	先月末 (6 月 30 日 24 時)		1,088,500		5,200
	読 差		30,500		100
	計量値 (乗率 ×)		30,500 m ³		100 m ³
備考					

基本使用水量	41.67	m ³ /時	報 告	使 用 水 量	30,500	m ³
	1,000	m ³ /日		超過使用水量	100	m ³
	31,000	m ³ /月		特 例 計 算	有	

特例計算「有」となりますが問題ありません。

チャート紙照合※		確認※	
----------	--	-----	--

管理所回覧※	所 長	合 議

先月のシート名

6

特例計算入力欄 (報告書の数式セルを上書きします。)

6 月 30 日 24 時	1,088,500	5,200

この欄へ、先月末の検針日時、総流量積算値、超過流量積算値を記入してください。

	m ³ /時		m ³
			m ³
	m ³ /月		

当該月の日数 31
今月末年月日 令和 6年 7月 31日
先月末年月日 令和 6年 6月 30日